AIT

AIT 秋田県産業技術センター

令和元年度成果報告会&一般公開

日 時:令和元年7月5日(金) 一般公開 10:30~12:00

成果報告会 13:00~17:00

場 所: 秋田県産業技術センター 本館 研修棟 2 F 講堂・1 F 展示室 他

秋田県産業技術センターは、県内企業とともにイノベーションを創造し、若者に魅力ある仕事を生み出す企業の成長を力強く支援する機関です。特に新たなものづくり時代を見据えながら、県内企業からのニーズを踏まえ、ものづくりに必要な人材を育成するとともに県内企業の高付加価値製品開発の支援をすることにより、成長分野への事業展開を促進して本県産業の振興に繋げていくことを目指しています。

今年度は、「デザインの持つ『力』・企業活動へのデザインの『活かし方』」をテーマとした基調講演、若手研究員による成果報告、企業と当センターとの共同研究による成果品のブース出展(最近、商品発表した機器の展示等)、また一般公開を実施致しますので、是非、ご来場いただき、今後の企業活動にお役立てていただければ幸いです。

また研究室等を巡りながら、研究内容等を紹介します。併せて、最近導入した設備もご 覧いただきます。

【プログラム】

プログラムの詳細は、裏面を参照ください。

【会場案内】

産業技術センター 本館研修棟 (秋田市新屋町字砂奴寄4-11)

- ※地図などの詳細はホームページをご覧ください (https://www.rdc.pref.akita.jp/)
- ※お問い合わせ先 TEL:018-862-3414 技術イノベーション部 松倉・岡田

【参加お申し込み】

※下欄に記入のうえ6月28日(金)までに、FAX または E-mail でお申し込みください。

FAX: 018-865-3949

E-mail: soudanshitu@rdc.pref.akita.jp 成果報告会担当者 宛

一般公開への参加者は、本館研修棟1階ロビーへ10:20までにお集まりください。

お名前	ご所属	ご連絡先 (電話または E-mail)	一般公開 (参加 :○) (不参加:×)	成果報告会 (参加 :○) (不参加:×)

主催:秋田県産業技術センター

成果報告会プログラム

総合司会 技術イノベーション部長 千葉 さおり

1 13:00 \sim 13:10

《 産業技術センターの平成30年度実績概要と令和元年度方針説明 》 秋田県産業技術センター所長 赤上 陽一

 $2 13:10\sim14:10$

《基調講演》

デザインの持つ「カー・企業活動へのデザインの「活かし方し

横浜美術大学准教授 山路 康文 氏

生活者を魅了するデザインの力とその産まれ方の事例、また「デザイン」を経営戦略 や商品開発に取込むためのヒントについてご講演いただきます。

3 14:20~15:40

《 成果報告 若手研究員のイチ押し技術 》

(1)環境に優しいプラスチック成形技術

研究員 野辺 理恵

木質由来のセルロースナノファイバーによるプラスチック複合材料は環境に優しい ことから、自動車の内装・外装、住宅・建材等への活用が期待されております。本報 告では、このファイバーを用いたプラスチック複合材料の成形技術を紹介します。

(2) 超音波振動を援用した液体微粒化技術

研究員 荒川 亮

薄膜作成・コーティング等の分野での活用が期待されている液体微粒化技術の一つである超音波霧化技術について、基礎的な技術や本技術からの応用展開等を紹介します。

(3)機械的性質に優れたセラミックスの焼結技術 研究員 関根 崇炭化物や窒化物を用いた複合セラミックスは、機械的性質が優れていることから切削工具、金型、耐摩耗材料や耐熱材等への活用が期待されております。本報告では、複

合セラミックスの焼結技術および材料評価技術を紹介します。

- (4) 温度制御照射を用いた低炭素鋼のレーザ焼入れ技術 研究員 瀧田 敦子レーザ焼入れ技術は、自動車部品・精密機械部品や焼結材などの硬化が必要な部位に焼入れが可能な技術として注目されております。本報告では、S45C 板材と小径線材において、照射出力および照射表面温度の一定制御によるレーザ焼入れを施した場合の焼入れ効果を紹介します。
- (5) デジタルデータを活用した製品形状の評価・検査技術 研究員 黒沢 憲吾 3 次元デジタイザーや X 線 CT は、電子機器・筐体や金型などの寸法検査並びに射出 成形品やダイカスト品などの非破壊検査で注目されております。本報告では、製品開発におけるデジタルデータの具体的な活用事例を紹介します。
- 4 15:40 \sim 17:00

《技術商談会》

(1) ブース展示

当センターの技術や共同研究等により「ものづくり」を行った企業が、その成果品等を展示します。

(2) ポスター展示

秋田県産業技術センターは人と人をつなぎ、技術と技術をつなぐ、HUB(ハブ)機関として徹底的に県内企業を支援します。 活動の基盤となる独自の要素技術や事業成果等をポスター展示し、担当職員がご説明します。